

★スクリーン本体のお取付けの前に、必ずこの説明書をお読みください。PX30R-1903

(スクリーン本体の取付け・取扱い説明書のみを参照された場合、遮光レールを取付けできない場合があります。)

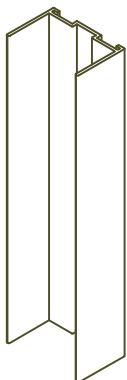
遮光レール取付け説明書

■セット内容の確認(製品本体及び付属部品は本体に同梱の取付け・取扱い説明書で確認してください。)

スタンダードタイプ

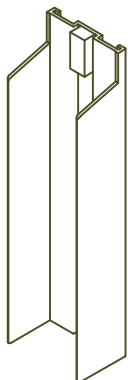


操作コード側
遮光レール
(1本)



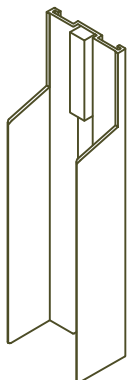
操作コード逆側
遮光レール
(1本)

ツウウェイタイプ
ツインタイプ



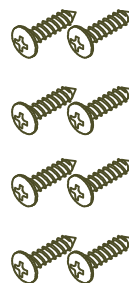
遮光レール
(2本)

ボールチェーンタイプ



遮光レール
(2本)

全タイプ共通



遮光レール取付ネジ
タッピングビス4×16
(8~20本)



隙間ふさぎ材
(1~3本)

1.ブラケットの取付け(ブラケットはスクリーン本体に同梱されております。)

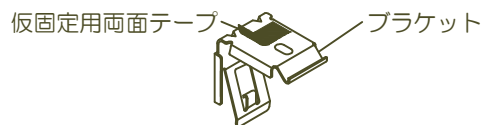
※取付けの前に、下の『ブラケット取付け位置』をご覧ください、取付け位置を確認してください。

①付属の仮固定用両面テープをブラケットの取付け面に貼り付けます。

スタンダードタイプ・ツウウェイタイプ・ツインタイプ



ボールチェーンタイプ



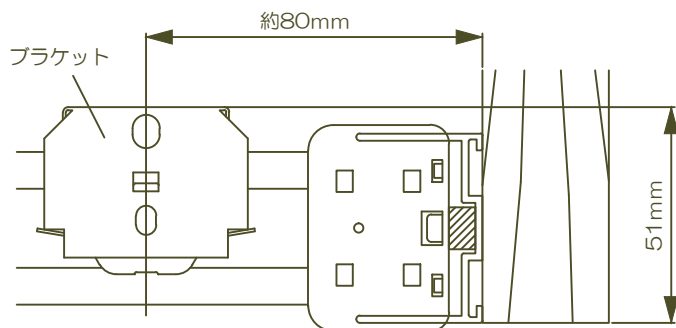
②両面テープのハクリ紙を剥がして、『ブラケット取付け位置』を参考にブラケットを正しい位置に仮固定します。

ブラケットの数が3個以上の場合は、各ブラケットの間隔が均等になるように、両端のブラケットの間に配置してください。

■ブラケット取付け位置

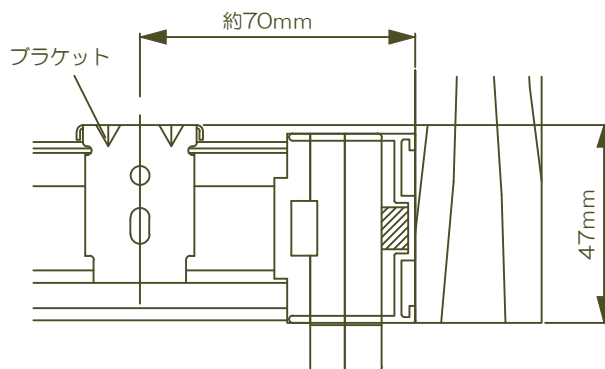
スタンダードタイプ・ツウウェイタイプ・ツインタイプ

奥行方向：ブラケット背面が額縁面の正面から51mmの位置
左右方向：ブラケット中心が縦窓枠の内側から約80mmの位置



ボールチェーンタイプ

奥行方向：ブラケット背面が額縁面の正面から47mmの位置
左右方向：ブラケット中心が縦窓枠の内側から約70mmの位置



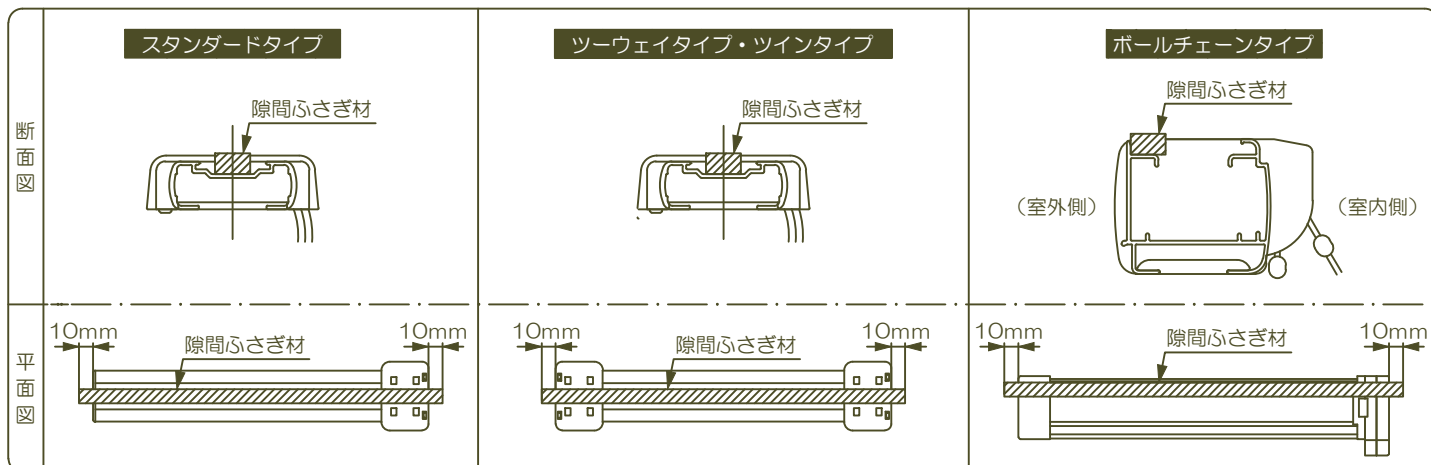
③付属のブラケット取付ネジを使用して、ブラケットを取付けます。

ポイント

- 本製品付属の取付ネジは、木部取付け用です。アルミにはテクスビス、石膏ボードにはアンカーボルト、コンクリートにはコンクリートビス等、取付け面の材質に合わせた取付け具をご用意いただく必要があります。
- 木部取付けの際は、キリ等で取付け面に前もって浅めの穴をあけていただくと、取付け時の木部の割れを防ぐことができます。

2.隙間ふさぎ材の貼付け

①隙間ふさぎ材のハクリ紙を剥がし、本体から左右10mmずつはみ出すように本体に貼付けます。



3.スクリーン本体の取付け

スクリーン本体の説明書を参照してください。

ポイント

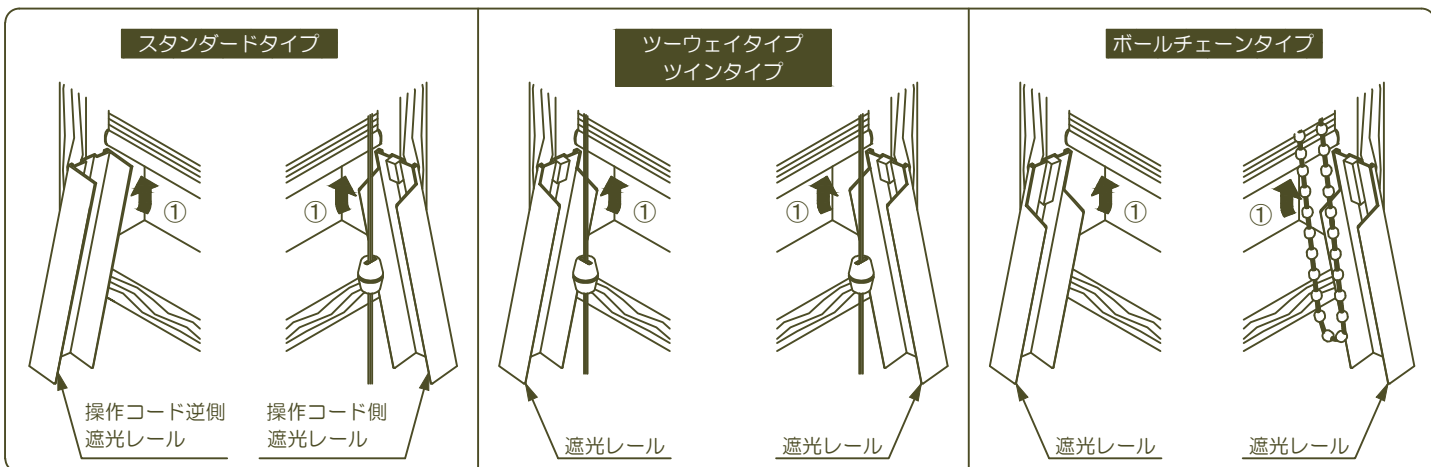
●スクリーン本体取付け後、スクリーン本体と左右の額縁の隙間が均等になっていることを確認してください。

4.遮光レールの取付け

①遮光レールの切り欠き側を上にして、下図①の様に下から差し込みます。

※スタンダードタイプのみ操作コード逆側の遮光レールには切り欠きがありません。

端部から45mmの位置に長穴加工がある方が下になります。

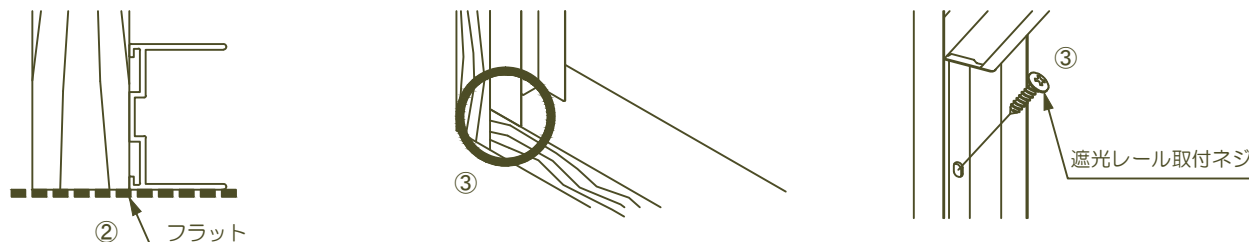


②遮光レール正面が額縁の正面と段差がなくフラットになるように合わせます。

ポイント

●遮光レールにスクリーン本体があたっていないか確認してください。

③遮光レールがしっかり額縁底面又は床面についているか確認して、遮光レール取付ネジで下から順に取付けてください。



以上で取付けは完了です。

使用上の注意

スクリーンの真下付近で昇降操作をすると、操作コード（ボールチェーン）が遮光レールに当たりコードの磨耗の原因になります。昇降操作を行う際は遮光レールに当たらないよう室内側に少しコードを傾けて昇降操作を行ってください。